

## AtermWR/WLシリーズ ユーティリティ (Windows® 8用)ご利用ガイド

このたびは、本商品をお選びいただき誠にありがとうございます。  
本商品を、Windows® 8がインストールされているパソコンでご利用の際には、「つなぎかたガイド」または「取扱説明書」のサテライトマネージャまたはドライバのインストール部分を本書のとおり読み替えてください。

※Windows® 8の無線LAN内蔵パソコンをお使いの場合は、「つなぎかたガイド」の「らくらく無線スタートEXでの設定方法」を参照してください。その際、CD-ROMを使用する場合は、添付のWindows® 8に対応したCD-ROMをご使用ください。

Windows® 7から Windows® 8へアップグレードするパソコンで本商品をご使用になる場合には、Windows® 8へアップグレードする前に、既存の無線LAN端末(子機)のドライバおよびAtermユーティリティをアンインストールすることが必要です。  
アンインストール方法は、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書をご覧ください。

また、最新の情報については、別紙に記載のホームページをご覧ください。

Windows® 8はWindows® 8 およびWindows® 8 Proの各日本語版かつ32ビット(x86)または64ビット(x64)版の略です。  
※本商品のWindows® 8のサポートはWindows® 8がプリインストールされているパソコン、またはメーカーがWindows® 8の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしていません。

Aterm、WARPSTARは、日本電気株式会社の登録商標です。

らくらく無線スタートは、NECアクセステクノロジ株式会社の登録商標です。

Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

## インストール

(Aterm WL450NU-AG/WL300NU-GSをご利用の場合は、<ドライバを手動でインストールする場合> (→P6)へお進みください。)

### <サテライトマネージャとドライバをインストールする場合>

無線LAN端末(子機)を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。

※ここではまだ、無線LAN端末(子機)をパソコンに取り付けなくてもください。

1. Windows® 8を起動する  
Administrator(権限のあるアカウント)でログオンしてください。
2. [スタート]画面で[デスクトップ]を選択する



3. 添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする
4. 「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。」が表示されたら、表示をクリックする

#### BD-RE ドライブ (1:) ATERM

タップして、このディスク に対して行う操作を選んでください。

※表示されない(または表示が消えてしまった)場合は、エクスプローラーで[コンピューター]を選択し、CD-ROMドライブをダブルクリックして手順6へお進みください。  
(CD-ROMドライブをダブルクリックした際、ディスクにあるファイルが表示された場合は、[Menu.exe](アプリケーション)をダブルクリックして手順6へお進みください。)

5. 右の画面が表示された場合は、  
[Menu.exeの実行]をクリックする



6. [ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする
7. [Aterm子機の無線設定をする(ドライバ及びサテライトマネージャをインストールします)]の[CLICK]をクリックする
8. [Aterm WARPSTARユーティリティ]画面で[次へ]をクリックする



9. [次へ]をクリックする



10. 画面の同意書を読み、同意できる場合は  
[次へ]をクリックする



11. 表示されたインストール先へインストール  
する場合は[次へ]をクリックする  
インストール先を変更する場合は[参照]を  
クリックして変更してください。



12. 次の画面が表示された場合は、[はい]を  
クリックする  
インストールが開始されます。



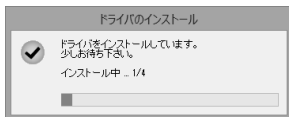
13. 次の画面が表示された場合は、[はい]を  
クリックする



14. [READMEの表示]と[サテライトマネージャを常駐させる]にチェックが入っていることを確認し、[完了]をクリックする  
サテライトマネージャがインストールされました。



15. README をよく読み、[README]画面を閉じる
16. タスクバーにサテライトマネージャが起動し未インストール状態のドライバが自動的にインストールされる



17. タスクバーに「デバイス装着待ち Aterm子機をカードスロットまたはUSBポートに装着してください」とバレーンが表示されるので、無線LAN端末(子機)をパソコンに取り付ける

インストール処理が完了したら、「らくらく無線スタート」で無線LANアクセスポイント(親機)との設定を行ってください。「らくらく無線スタート」に対応していない無線LANアクセスポイント(親機)をご利用の場合は、無線LAN端末(子機)に添付の取扱説明書にしたがって、無線LAN端末(子機)の通信の設定を行ってください。

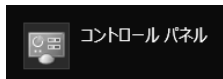
設定は以上で終了です。

## <ドライバを手動でインストールする場合>

Aterm WARPSTARユーティリティのインストールが正しく完了しない場合や、AtermWL450NU-AG/WL300NU-GSをご利用の場合は、以下の手順にてドライバをインストールしてお使いください。

※ここでは、AtermWL450NU-AGの場合の画面を例に説明します。

1. Windows® 8を起動する
2. パソコンに無線LAN端末(子機)を取り付ける  
※通知領域(タスクトレイ)上に「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールできませんでした。」というバルーンが表示される場合があります。
3. [スタート]画面上で右クリックし、[すべてのアプリ]をクリックする
4. [アプリ]画面にある[コントロールパネル]をクリックする
5. [システムとセキュリティ]をクリックする

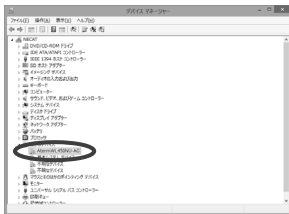


6. [デバイスマネージャー]をクリックする

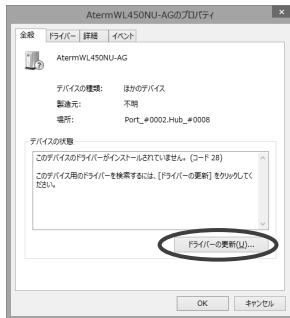


7. [ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

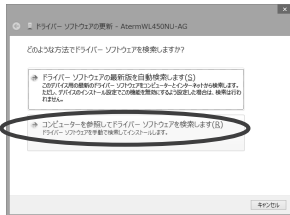
8. [ほかのデバイス]より、ドライバをインストールしたい装置を選択し、ダブルクリックする



## 9. [ドライバーの更新]をクリックする

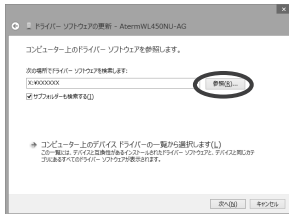


## 10. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックする





11. 添付のCD-ROMをセットし、[参照]をクリックする

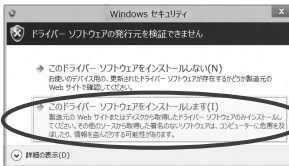


12. CD-ROMドライブから[Drv]ー[Win8\_64]を選択し、[OK]をクリックする  
Windows® 8の32ビット版をご利用の場合は[Drv]ー[Win8\_32]を選択します。

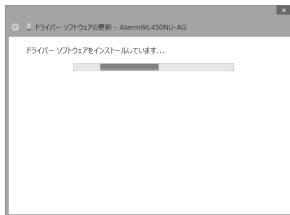
13. [次へ]をクリックする



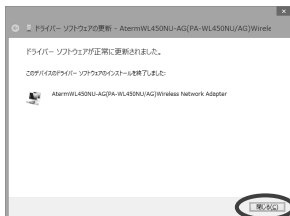
14. 次の画面が表示された場合は、[このドライ  
バーソフトウェアをインストールします]  
をクリックする



## 15. ドライバがインストールされる



## 16. インストールが完了したら、[閉じる]をクリックする



## 17. CD-ROMを取り出す

設定は以上で終了です。

「らくらく無線スタート」に対応した無線LANアクセスポイント(親機)との接続は、「らくらく無線スタートEX」による設定が可能です。お使いのパソコンに「らくらく無線スタートEX」がインストールされていない場合は、添付のCD-ROM よりインストールすることができます。

## アンインストール

(Aterm WL450NU-AG/WL300NU-GSをご利用の場合は、<ドライバを手動でアンインストールする場合> (→P12)へお進みください。)

<サテライトマネージャおよびドライバをアンインストールする場合>  
サテライトマネージャおよびドライバをアンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

※アンインストールを行う前に、無線LAN端末(子機)をパソコンから取り外し、サテライトマネージャは終了させてください。

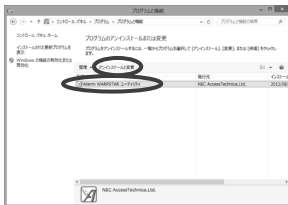
1. [スタート]画面で「サテライトマネージャ」を右クリックする



2. [アンインストール]をクリックする



3. 「Aterm WARPSTARユーティリティ」を選択し、[アンインストールと変更]をクリックする



4. [ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックする

5. [はい]をクリックする  
ユーティリティがアンインストールされます。



6. [はい]をクリックする  
ドライバがアンインストールされます。



7. アンインストールが完了したら[OK]をクリックする

### <ドライバを手動でアンインストールする場合>

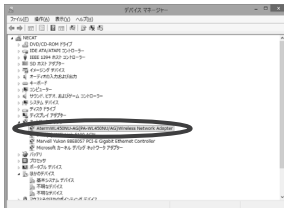
手動でドライバをアンインストールする場合は、以下の手順で行ってください。

※ここでは、AtermWL450NU-AGの場合の画面を例に説明します。

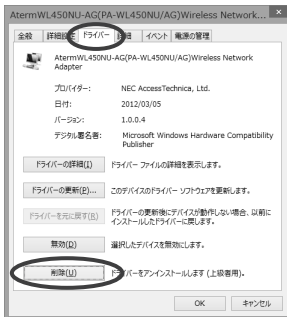
※必ず無線LAN端末(子機)を取り付けた状態で行ってください。下記手順が終了したあとに無線LAN端末(子機)を取り外してください。

1. [デバイスマネージャー]画面を表示する  
※表示方法は、P6の手順3～7を参照してください。

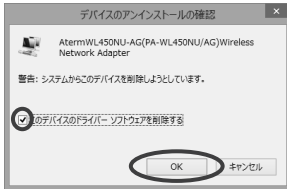
2. [ネットワーク アダプター]をダブルクリックし、ドライバをアンインストールしたい装置を選択し、ダブルクリックする



3. [ドライバー]タブをクリックし、[削除]をクリックする



4. [このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する]にチェックを入れ[OK]をクリックする



## サテライトマネージャの使いかた

通知領域(タスクトレイ)にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックすると、ポップアップメニューが表示されます。ポップアップメニューでは次のことができます。

### [プロパティ]:

通信モードの設定、暗号化の設定をすることができます。[状態]タブで無線LANアクセスポイント(親機)との接続状態を詳細に確認することができます。無線の接続状態が「普通」または「強い」になることを確認してください。「普通」または「強い」と表示されないときは、「普通」または「強い」と表示される位置までパソコンを移動してください。

### [らくらく無線スタート]:

無線LANアクセスポイント(親機)とのネットワーク名(SSID)や暗号化設定を簡単に行うことができます。

### [接続先切替]:

サテライトマネージャで設定した接続先(無線LANアクセスポイント(親機))を切り替えて使用できます。

### [無線機能を無効化する／無線機能を有効化する]

#### (Windows® 8/7、Windows Vista®の場合のみ):

[無線機能を無効化する]または[無線機能を有効化する]をクリックすると、無線機能を無効または有効に切り替えることができます。Windows® 8/7、Windows Vista®の場合のみの項目です。(Windows® XP/2000 Professionalの場合は、[プロパティ]-[詳細設定]にて設定できます。)

### [タスクバーに常駐する]:

[タスクバーに常駐する]にチェックをつけると、パソコンを起動したときにタスクバーにサテライトマネージャが表示されます。

### [バージョン情報]:

サテライトマネージャのバージョンや無線LAN端末(子機)のドライバのバージョンを確認することができます。

### [終了]:

サテライトマネージャを終了します。

## Windows® 8の制限事項

- Windows® 8版ユーティリティは、Windows® 8上でのみご使用いただけます。その他のOSにはインストールできません。
- サテライトマネージャをご利用の場合、サテライトマネージャをインストールおよびアンインストールする際、自動的に無線LAN端末(子機)のドライバもインストールおよびアンインストールされます。
- Windows® 8版ユーティリティには、Ethernetボックスマネージャは収録されていません。
- Windows® 8版ユーティリティは、「親子同時設定」に対応していません。
- 無線LANの設定の際、暗号化モードとして「152bitWEP」はご使用になれません。
- WPS機能はご利用になれません。
- Windows® 8でクイック設定 Web を起動する場合は、[スタート] 画面の [デスクトップ] 上で起動してください。  
なお、Internet Explorer10でクイック設定 Web を起動する際、下の画面が表示された場合は、[アクセスを有効にする] をクリックしてください。



NECアクセステクニカ株式会社

AtermWR/WLシリーズ ユーティリティ(Windows® 8用)ご利用ガイド 第1版



AM1-002148-001  
2012年9月